

## 第2章 食の現状と課題

### 1 第2次計画の数値目標と達成状況

第2次計画（平成29年度～令和3年度）では、食育の推進状況を客観的な指標により把握するため、数値目標を設定し、本町の食育を推進してきました。

下記の表は、第2次計画の指標目標を作成時と最終値で比較したものです。

指標目標		第2次計画 作成時の値 (平成28年度)	目標値 (令和3年度)	最終値 (令和3年度)	
1	朝食欠食割合	1歳6か月児	3.9%	0%	16.0%
		3歳児	11.6%	0%	15.6%
		小学6年生	4.8%	0%	4.0%
		中学3年生	2.2%	0%	1.0%
2	学校給食における地場産物を使用する割合（品目ベース）	30.9%	30%以上	48.1%	
	学校給食における国産食材を使用する割合（品目ベース）	71.0%	80%以上	86.4%	
3	食育の推進に関わるボランティアの数	102名	150名	84名	

朝食欠食割合は、1歳6か月児・3歳児では増加傾向、小学6年生・中学3年生では横ばいと改善していないため、引き続き、朝食の欠食を減らす取り組みの推進が必要です。

学校給食における地場産物や国産食材を使用する割合は、目標値を達成し、高い数値となっています。今後も安定的な供給の確保に向けて、食材料数や価格等の調整が必要です。

食生活改善推進員のボランティアの数は、高齢化の進展により、急速に減少しています。このため、ボランティア活動の活性化に向けた環境の整備や育成支援が必要です。

#### 【資料】

No. 1：1歳6か月児・3歳児の最終値は、令和元年度版健康づくりの指標

小・中学生の最終値は、令和3年度「全国学力・学習状況調査」（文部科学省）

No. 2：令和3年11月の学校給食栄養報告（石川県教育委員会）

No. 3：令和3年度志賀町食生活改善推進員と食育ボランティアの登録数

## 2 重点課題

第2次計画の状況を踏まえ、今後5年間に特に取り組むべき重点課題を次のとおり定めます。

### (1) 子どもから高齢者まで幅広い世代への食育の推進

子どもの頃から、食に関する正しい習慣や知識を身につけることは、生涯にわたり、健全な食生活を送るための基礎となります。

しかし、少子・高齢化が進むとともに、世代構造や社会環境の変化、様々な生活様式等、家庭生活の状況が多様化し、家族がそろって食事をする「共食」の機会が減ってきています。このような中で、本町では、朝食の欠食や肥満傾向の増加、生活習慣病の増加等が課題となっています。

生活習慣病の予防や健康寿命の延伸に向けては、栄養の偏りや食習慣の乱れなど、日々の食生活を見直すとともに、生活習慣病の予防だけでなく、重症化の予防や改善も視野に入れた取り組みを推進していくことが必要です。

このため、健全な食生活の実践に向けて、引き続き、子どもから高齢者まで、それぞれのライフステージ、家庭環境に応じた切れ目のない支援や食育を推進することが重要となります。

### (2) 伝統的な食文化継承に向けた食育の推進

本町には、地域に伝わる郷土料理や祭りなど伝統的な行事や風習などと結びついた食文化があります。

しかし、世帯構造や食に関する価値観の変化、地域の人と人とのつながりが希薄化するなかで、地域の郷土料理や行事食を食べる機会が減り、家庭や地域で継承する機会も減っています。このような中で、古くから世代を超えて受け継がれてきた伝統的な食文化が失われつつあります。

こうした地域の食文化を次世代に伝え、食を通じた交流を深めるためには、保育園・幼稚園、学校、地域等での取り組みを推進するとともに、多様な関係者が連携・協働し、食育を推進することが重要となります。

### (3) 生産者と消費者等の交流の促進や環境と調和のとれた食育の推進

豊かな自然と四季折々の食材に恵まれ、古くから農林漁業が基幹産業である本町は、新鮮で豊富な食材に恵まれています。

しかし、給食などで地域の地場産物を使用するには時期や使用量と生産量等、学校給食の現場と生産現場のニーズ、数量確保等の課題があります。

地域の地場産物を利用することや農林漁業体験、生産者等や消費者との交流等の取り組みは、食の大切さや自然の恵みに感謝する心を育むとともに、地域の産業や食材への関心と理解を深め、地産地消を推進します。

このため、食の循環を担う多様な主体のつながりを広げ深める食育を推進し、需要等に対応した地場産物の安定的な供給の確保に向けて、引き続き、様々な関係者が密接に連携・協働し、取り組みを推進していくことが重要となります。



かのう  
「加能ガニ」



いき  
「活サザエ」



あま  
「甘えび」



のとなが  
「能登長なす」



しかまい  
「志賀米こしひかり」



のとうし  
「能登牛」



のとうすいか  
「能登すいか」



がき  
「ころ柿」



のとうりんご  
「能登りんご」

[参考：志賀町優良特産品より抜粋]